

令和 5 年度 環境総合研究所調査・研究等業務計画について

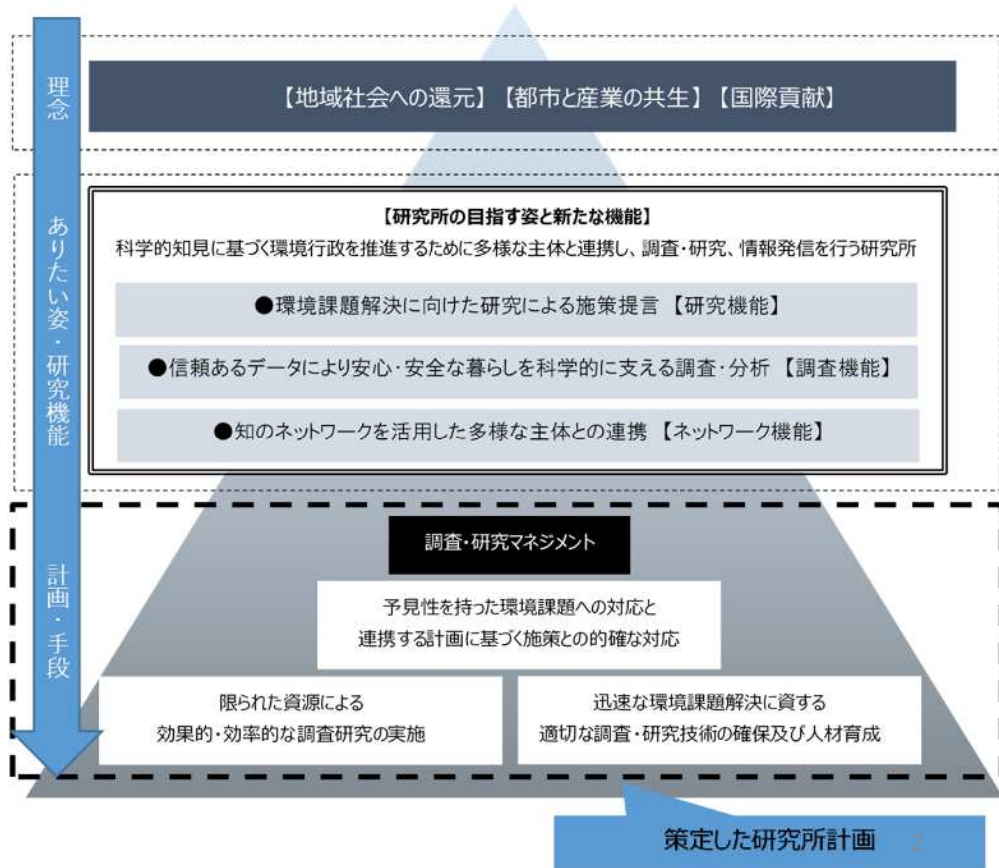
計画の位置づけ

■目的

所の理念・機能の実現に向け、調査・研究業務の目的や成果、施策への還元について明確に示し、限られた資源を最大限有効に活用するために、中長期的な視点で予算の確保や調整も踏まえた調査・研究計画を立案する。

■計画期間

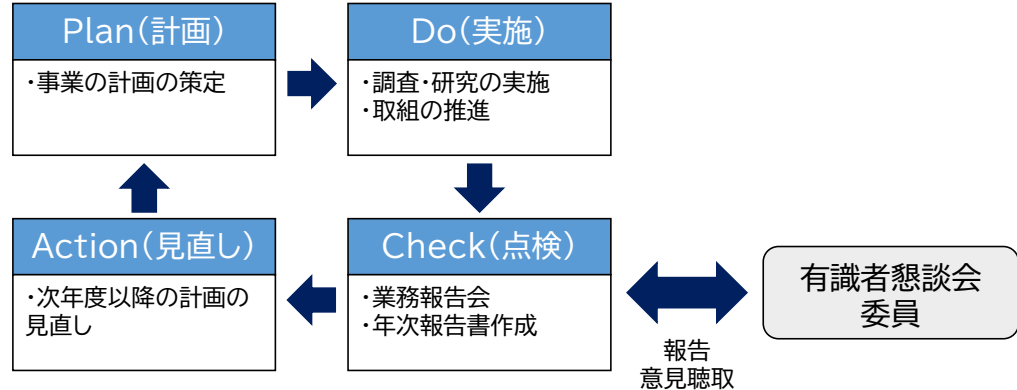
環境基本計画等の長期ビジョンのもと、向こう3か年の具体的な調査・研究事業を示し、調査・研究の進行状況に合わせて毎年度見直しを行う。



進行管理

■研究所の理念及び3つの機能の実現に向けて事業の進行管理を目的に研究所職員間で意見交換し、業務改善につなげる環境総合研究所業務報告会、有識者による専門的な意見や助言をいただくための有識者懇談会、庁内担当課長級の川崎市環境総合研究所事業等連絡調整会議を開催する。

■当該年度の調査・研究個票に対して年次報告書を作成し、業務の成果を振り返るとともに次年度以降の展開を検討し、**次年度計画に反映する。**



令和5年度事業（1）

■調査・研究

気候－1	気候変動に関する調査研究（市内の気象に関する実態調査）
気候－2	市内における熱中症発生状況と暑熱環境等に関する調査研究
大気－1	光化学オキシダントに関する研究
大気－2	粒子状物質に関する調査・研究
水質－1	河川等の水質及び水生生物の生息・生育モニタリング調査
水質－2	海域・沿岸域における水質、底質及び水生生物の生息・生育モニタリング調査
水質－3	東京湾におけるCODに関する調査研究
化学－1	川崎市化学物質環境実態調査
化学－2	環境リスク評価研究
化学－3	環境省化学物質実態調査（エコ調査）【環境省受託業務】
化学－4	公共用水域における有機－無機化学物質まで拡張した生態リスク評価に向けた研究

令和5年度事業（2）

■本庁依頼調査

大気－1	アスベストに関する調査
大気－2	粉じん・悪臭苦情に係る調査
大気－3	酸性雨に関する調査
大気－4	大気中フロン類モニタリング調査
水質－1	工場・事業場排水の水質調査
水質－2	事業所地下水汚染等に関する調査
水質－3	事故・苦情に伴う異常水質事故調査
複合－1	放射能安全推進事業

■調査・研究以外の事業

- 気候変動適応センター
- 産学公民連携事業
- 国際連携推進事業
- その他

■法令に基づく調査

大気－1	環境大気常時監視事業
大気－2	PM2.5に関する調査（常時監視）
大気－3	有害大気汚染物質モニタリング調査
水質－1	公共用水域・地下水調査（常時監視）
複合－1	ダイオキシン類調査